

- ※ **子育てひろば（保育所・児童館等）**
保育所・児童館等において、行政・社会福祉法人・NPO法人等が運営主体となり、地域における子育ての援助を行うことによって、児童の健全育成を図ります。
子育てに関する相談や講座等の開催、地域の子育て関連情報の提供などを行っています。
- ※ **一時預かり**
保護者の傷病等に伴い、緊急・一時的な保育を必要とするとき、また、保護者の育児に伴う心理的・肉体的負担を軽減するため、保育所等において児童を一時的に預かる事業です。
- ※ **ファミリー・サポート・センター**
「育児の手助けをしたい方（提供会員）」と「手助けを受けたい方（依頼会員）」が、地域の中で助け合いながら子育てをする会員組織です。
- ※ **赤ちゃん・ふらっと**
保育所・児童館・図書館等、多数の方が利用する施設で設置を進めている、授乳やおむつ替え・休憩のための施設設備です。
- ※ **ショートステイ**
保護者が疾病等の理由により子供の養育が一時的に困難になった場合などに、児童養護施設等において7日以内の範囲で預かる事業です。
- ※ **トワイライトステイ**
保護者が仕事等の理由により恒常的に帰宅が夜間にわたる場合や休日不在等の場合に、児童養護施設等において、放課後から夜間まで預かる事業です

共通

就学前

小学生

ひとり親

共通

就学前

小学生

ひとり親

小学生の子供がいる世帯

《小学生のお子さんがいらっしゃる方にお聞きます。》

※小学生のお子さんが2人以上いる場合は、お子さんそれぞれの状況について、ひとり1列でお答えください。

小学生のお子さんの番号		小学生のお子さんの番号		小学生のお子さんの番号	
①	<div>4ページ参照の上、記入してください</div>	②	<div>4ページ参照の上、記入してください</div>	③	<div>4ページ参照の上、記入してください</div>
<div>問1</div> <div>(1) お子さんは、放課後をどこで過ごしていますか。(○はいくつでも)</div> <div>(2) また、その中で主に過ごしている場所の番号を口欄に記入してください。</div>					
1	学童クラブ → <div>問1-2-1</div> (19ページ)へ	1	学童クラブ → <div>問1-2-1</div> (19ページ)へ	1	学童クラブ → <div>問1-2-1</div> (19ページ)へ
2	放課後子供教室	2	放課後子供教室	2	放課後子供教室
3	児童館	3	児童館	3	児童館
4	放課後等デイサービス	4	放課後等デイサービス	4	放課後等デイサービス
5	塾や習い事 (地域のスポーツクラブを含む)	5	塾や習い事 (地域のスポーツクラブを含む)	5	塾や習い事 (地域のスポーツクラブを含む)
6	自宅	6	自宅	6	自宅
7	祖父母宅	7	祖父母宅	7	祖父母宅
8	友人宅	8	友人宅	8	友人宅
9	公園	9	公園	9	公園
10	地域の中にあり自由に立ち寄れる、学習支援や食事提供等を行う子供の居場所(子供食堂等)	10	地域の中にあり自由に立ち寄れる、学習支援や食事提供等を行う子供の居場所(子供食堂等)	10	地域の中にあり自由に立ち寄れる、学習支援や食事提供等を行う子供の居場所(子供食堂等)
11	その他()	11	その他()	11	その他()
<div>主に過ごしている場所の番号</div>		<div>主に過ごしている場所の番号</div>		<div>主に過ごしている場所の番号</div>	

- ※ **学童クラブ**
小学校に就学している子供であって、保護者が労働等により昼間家庭にいない者に、授業の終了後に適切な遊び及び生活の場を与えて、その健全な育成を図る事業です。各自治体によって学童クラブの名称は異なります。
- ※ **放課後子供教室**
全ての子供を対象として、放課後や週末等に小学校等を活用して、安全・安心な子供の活動拠点（居場所）を設け、子供たちに学習、スポーツ・文化活動、地域住民との交流の機会を提供することにより、子供たちが心豊かに健やかに育まれる環境づくりを推進する事業です。
- ※ **放課後等デイサービス**
障害児を対象とした通所サービスで、放課後や休日に、生活能力の向上のための訓練や社会との交流を行います。

《問1で「1 学童クラブ」以外の場所で過ごしていると回答した方にお聞きます。》

小学生の子供①			小学生の子供②			小学生の子供③		
問 1-1-1 お子さんは、学童クラブを利用したことがありますか。(○はそれぞれ1つだけ)								
1	過去に利用していた		1	過去に利用していた		1	過去に利用していた	
2	利用したことがない		2	利用したことがない		2	利用したことがない	
3	学童クラブを知らない		3	学童クラブを知らない		3	学童クラブを知らない	
↓ 問2 (20ページ)へ			↓ 問2 (20ページ)へ			↓ 問2 (20ページ)へ		
問 1-1-2 お子さんが、学童クラブを利用しないのはどうしてですか。(○は3つまで)								
1	学童クラブ以外の友達と遊ぶため		1	学童クラブ以外の友達と遊ぶため		1	学童クラブ以外の友達と遊ぶため	
2	学童クラブ以外の場所で過ごすため		2	学童クラブ以外の場所で過ごすため		2	学童クラブ以外の場所で過ごすため	
3	放課後子供教室を利用するため		3	放課後子供教室を利用するため		3	放課後子供教室を利用するため	
4	塾や習い事、地域のスポーツクラブに通っているため		4	塾や習い事、地域のスポーツクラブに通っているため		4	塾や習い事、地域のスポーツクラブに通っているため	
5	学童クラブの実施内容が合っていないため		5	学童クラブの実施内容が合っていないため		5	学童クラブの実施内容が合っていないため	
6	学童クラブの利用時間が合っていないため		6	学童クラブの利用時間が合っていないため		6	学童クラブの利用時間が合っていないため	
7	近くに学童クラブがないため		7	近くに学童クラブがないため		7	近くに学童クラブがないため	
8	利用料がかかるため		8	利用料がかかるため		8	利用料がかかるため	
9	障害児を受け入れていないため (障害の程度や障害児枠に空きがない等による)		9	障害児を受け入れていないため (障害の程度や障害児枠に空きがない等による)		9	障害児を受け入れていないため (障害の程度や障害児枠に空きがない等による)	
10	夏休みなどの長期休暇期間中の一時的な利用が認められないため		10	夏休みなどの長期休暇期間中の一時的な利用が認められないため		10	夏休みなどの長期休暇期間中の一時的な利用が認められないため	
11	利用申込みをしたが、利用が認められなかったため		11	利用申込みをしたが、利用が認められなかったため		11	利用申込みをしたが、利用が認められなかったため	
12	制度の対象外のため (家に保護者等がいる等)		12	制度の対象外のため (家に保護者等がいる等)		12	制度の対象外のため (家に保護者等がいる等)	
13	その他 ()		13	その他 ()		13	その他 ()	

《問 1-1-2 回答後は 問2 (20ページ)へお進みください。》

- 18 -

共通

就学前

小学生

ひとり親

共通

就学前

小学生

ひとり親

《問1で「1 学童クラブ」で過ごしていると回答した方にお聞きます。》

小学生の子供①								小学生の子供②								小学生の子供③							
問 1-2-1 先週 1 週間のうち、学童クラブには何日出席しましたか。(○は1つだけ)																							
1	2	3	4	5	6	7		1	2	3	4	5	6	7		1	2	3	4	5	6	7	
0 日	1 日	2 日	3 日	4 日	5 日	6 日		0 日	1 日	2 日	3 日	4 日	5 日	6 日		0 日	1 日	2 日	3 日	4 日	5 日	6 日	
問 1-2-2 学童クラブを欠席するときはどのようなときですか。(○は1つだけ)																							
1	塾や習い事に通うとき		1	塾や習い事に通うとき		1	塾や習い事に通うとき																
2	学童クラブ以外の友達と遊ぶとき		2	学童クラブ以外の友達と遊ぶとき		2	学童クラブ以外の友達と遊ぶとき																
3	親、祖父母が家にいるとき		3	親、祖父母が家にいるとき		3	親、祖父母が家にいるとき																
4	兄弟姉妹が家にいるとき		4	兄弟姉妹が家にいるとき		4	兄弟姉妹が家にいるとき																
5	子供が行きたがらないとき		5	子供が行きたがらないとき		5	子供が行きたがらないとき																
6	子供の体調が悪いとき		6	子供の体調が悪いとき		6	子供の体調が悪いとき																
7	その他 ()		7	その他 ()		7	その他 ()																
問 1-2-3 (1) 現在利用している学童クラブは何時まで開いていますか (2) また、学童クラブは何時まで開いてほしいと思いますか。																							
(1)【実際の時間】(○は1つだけ)												(2)【希望する時間】(○は1つだけ)											
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10				
午後6時まで	午後6時30分まで	午後7時まで	午後7時30分まで	午後8時まで	午後8時30分まで	午後9時まで	午後9時30分まで	午後10時まで	午後10時01分以降	午後6時まで	午後6時30分まで	午後7時まで	午後7時30分まで	午後8時まで	午後8時30分まで	午後9時まで	午後9時30分まで	午後10時まで	午後10時01分以降				

- 19 -

問 1-2-4

(1) 夏休みなど長期休暇時について、現在利用している学童クラブは何時から開いていますか。
(2) また、学童クラブは何時から開いてほしいと思いますか。

(1)【実際の時間】(○は1つだけ)								(2)【希望する時間】(○は1つだけ)							
1	2	3	4	5	6	7	8	1	2	3	4	5	6	7	8
午前6時59分以前	午前7時から	午前7時30分から	午前8時から	午前8時30分から	午前9時から	午前9時30分から	午前10時から	午前6時59分以前	午前7時から	午前7時30分から	午前8時から	午前8時30分から	午前9時から	午前9時30分から	午前10時から

問 1-2-5 学童クラブに望むことは何ですか。(口)に5つまで)

1つ目	2つ目	3つ目	4つ目	5つ目	⑧ 指導員と養育者の交流(保護者会、イベント等への養育者参加等)があること	⑯ 保護者会お便りによる定期的な情報発信があること
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	⑨ 小学校高学年の子供を受け入れること	⑰ 子育てに関する悩みなどの相談に対する対応をしてくれること
① 自宅から近いこと					⑩ 障害児を受け入れること	⑱ 病気や怪我などに適切に処置してくれること
② 行き帰りが安全であること					⑪ 学校が休みの日に利用できること	⑲ 子供への多様な遊びや活動プログラムを提供してくれること
③ 学校から近いこと					⑫ 夕食を提供してくれること	⑳ 子供一人ひとりの成長や発達に度に応じた専門的な支援をしてくれること
④ 利用時間が延長されること					⑬ 長期休暇中(夏休み等)に昼食を提供してくれること	㉑ その他()
⑤ 建物や設備(遊び道具など)が整っていること					⑭ おやつを充実させること	
⑥ 建物の安全管理面(耐震構造など)が行き届いていること					⑮ 学童クラブを利用していない子供との交流ができること	
⑦ 指導内容が充実すること					⑯ 子供の意見を十分取り入れること	
					⑰ 費用がかからないこと	

問 2 学童クラブはどこに設置されているのが望ましいと思いますか。(○は1つだけ)

1	学校の校舎内
2	学校の敷地内の別棟
3	児童館
4	その他()

ひとり親世帯以外の方は、以上で調査票①は終了です。御協力ありがとうございました。調査票②も御協力お願いいたします。

-20-

共通

就学前

小学生

ひとり親

共通

就学前

小学生

ひとり親

20歳未満の子供を養育するひとり親世帯

《20歳未満のお子さんを養育しているひとり親世帯の方にお聞きします》

問 1 ひとり親になったとき、1番下のお子さんは何歳でしたか。

 歳

問 2 令和4年10月12日現在で、ひとり親になっておおよそ何年になりますか。

 年

問 3 ひとり親になった理由をお答えください。(○は1つだけ)

1	死別
2	生別(離婚)
3	生別(非婚・未婚)
4	その他()

問 4 (23ページ)へ

問 3-1 あなたは、離婚した相手と養育費や面会交流についての取決めをしていますか。(○は1つだけ)

1	養育費と面会交流の取決めをしている
2	養育費のみ取決めをしている
3	面会交流のみ取決めをしている
4	どちらの取決めもしていない

問 3-2 (次ページ)へ

問 3-1-1 その取決めは文書によるものですか。(○は1つだけ)

【養育費の取決めをしている方】		【面会交流の取決めをしている方】	
1	文書による	1	文書による
2	文書によらない	2	文書によらない

問 3-2 と 問 3-3 (次ページ)へ

-21-

問3-2 あなたは、離婚した相手から、養育費を受けていますか。(〇は1つだけ)

1	受けている
2	受けたことがあるが今はない
3	受けたことがない

問3-2-1 1か月の金額はおおよそどれくらいですか(〇は1つだけ)
※月額平均で、大体どれくらいかをお答えください。

1	2	3	4	5	6	7	8
1万円未満	1万～2万円未満	2万～4万円未満	5万～6万円未満	6万～8万円未満	8万～10万円未満	10万円以上	額は決まっていない

問3-3 あなたは離婚した相手とお子さんとの面会交流を実施していますか。(〇は1つだけ)

1	現在、面会交流を行っている
2	過去に面会交流を行ったことがあるが、現在は行っていない
3	面会交流を行ったことがない

問3-3-1 現在又は過去の面会交流の頻度をお答えください。(〇は1つだけ)

1	2	3	4	5	6	7
月2回以上	月1回程度	2～3か月に1回程度	4～6か月に1回程度	長期休暇中	別途協議	その他()

問4 (次ページ)へ

共通 就学前 小学生 ひとり親

- 22 -

共通 就学前 小学生 ひとり親

問4 あなたは、暮らし向きのことや子育てに関して今までに何か困ったことがありましたか。(〇は1つだけ)

あった	なかった
1	2

問5 (次ページ)へ

問4-1 (1) あなたがひとり親になったときに困ったことは何ですか。(〇は3つまで)
(2) また、現在困っていることは何ですか。(〇は3つまで)

(1)【ひとり親になったときに困ったこと】		(2)【現在、困っていること】	
1	家計について	1	家計について
2	仕事について	2	仕事について
3	住居について	3	住居について
4	家事について	4	家事について
5	健康について	5	健康について
6	親族の健康・介護について	6	親族の健康・介護について
7	子供の養育について	7	子供の養育について
8	子供の教育・進路・就職について	8	子供の教育・進路・就職について
9	社会的偏見(世間体)について	9	社会的偏見(世間体)について
10	その他()	10	その他()
11	特になし	11	特になし

- 23 -

問5 あなたはひとり親世帯になった当時、暮らしを立てる上で、どうされましたか。(○はいくつでも)

1	仕事を続けた	6	配偶者の勤め先からの退職金を使った	11	母子及び父子福祉資金の貸付けを受けた
2	配偶者の仕事を継いだ	7	転職した	12	生活福祉資金※の貸付けを受けた
3	自分が仕事を始めた	8	慰謝料や養育費を使った	13	借金(消費者金融、カードローン等)をした
4	子供が学校を退学した、又は仕事を始めた	9	保険金や補償金を使った	14	生活保護を受けた
5	預貯金を取り崩した	10	実家・親戚等を頼った	15	その他()

※生活福祉資金

所得の少ない世帯、障害者又は介護を要する高齢者のいる世帯に対し、必要な資金を貸し付け、経済的自立や社会参加の促進を図る制度です。

《働いている方にお聞きます。》(5 ページの問 14 就労の状況で「1 主に仕事」、「2 家事などのかたわらに仕事」、「3 通学のかたわらに仕事」と回答した方)

問6 あなたは、転職する希望がありますか。(○は1つだけ)

ある	ない
1	2

.....▶ 問7 (次ページ)へ

問6-1 転職したい理由は何ですか。(○はいくつでも)

1	収入が良くない
2	勤め先が自宅から遠い
3	健康がすぐれない
4	仕事の内容が良くない
5	職場環境が合わない
6	労働時間が合わない
7	将来が不安
8	子供の健康・教育上の理由
9	もっと子供と関わる時間がほしい
10	親族の介護(親、配偶者など)
11	その他()

- 24 -

共通

就学前

小学生

ひとり親

共通

就学前

小学生

ひとり親

問7 あなたは 現在、何か保有している資格がありますか。(○は1つだけ)

ある	ない
1	2

.....▶ 問8へ

問7-1 現在、保有している資格等は仕事に役立っていますか。(○は1つだけ)

1	仕事に役に立っている
2	仕事に役立っていない

問7-2 保有している資格をお答えください。(○はいくつでも)

1	簿記	7	理・美容師	13	幼稚園教諭
2	ホームヘルパー	8	パソコン	14	公認心理師
3	教員	9	外国語	15	大型・第二種自動車免許
4	看護師	10	栄養士	16	医療事務
5	准看護師	11	介護福祉士	17	ファイナンシャルプランナー
6	調理師	12	保育士	18	その他()

問8 あなたは現在、主な仕事(本業)以外に別の仕事(副業)をしていますか。(○は1つだけ)

1	している
2	していない

問8-1 別の仕事(副業)はどのような形態で行っていますか。(○は1つだけ)

1	本業開始前に自宅以外の場所で行っている
2	本業終了後に自宅以外の場所で行っている
3	本業が休みの日に自宅以外の場所で行っている
4	自宅でやっている
5	その他()

- 25 -

問9 あなたは次の公的制度を利用したことがありますか。（○はaからnまでそれぞれ1つずつ）
※不明の公的制度があれば、次ページのことばの説明もあわせてご覧ください。

		利用したことがある	必要がないので、利用したことがない	制度を知らなかった（制度がなかった）ので、利用したことがない	利用条件（所得等）を満たしていないので、利用したことがない	その他の理由で、利用したことがない（具体的に ）
a	生活保護	1	2	3	4	5 ()
b	児童扶養手当	1	2	3	4	5 ()
c	児童育成手当	1	2	3	4	5 ()
d	ひとり親家庭等医療費助成	1	2	3	4	5 ()
e	ひとり親家庭ホームヘルプサービス	1	2	3	4	5 ()
f	母子・父子自立支援員への相談	1	2	3	4	5 ()
g	東京都ひとり親家庭支援センターへの相談	1	2	3	4	5 ()
h	母子・父子自立支援プログラム策定事業	1	2	3	4	5 ()
i	母子及び父子福祉資金	1	2	3	4	5 ()
j	母子家庭及び父子家庭自立支援教育訓練給付金	1	2	3	4	5 ()
k	母子家庭及び父子家庭高等職業訓練促進給付金	1	2	3	4	5 ()
l	ひとり親家庭高等職業訓練促進資金貸付事業	1	2	3	4	5 ()
m	ひとり親家庭休養ホーム事業	1	2	3	4	5 ()
n	養育費の取決めや取得に関する助成	1	2	3	4	5 ()

以上で調査票①は終了です。御協力ありがとうございました。調査票②も御協力をお願いいたします。

- 26 -

共通

就学前

小学生

ひとり親

共通

就学前

小学生

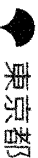
ひとり親

公的制度	説 明
児童扶養手当	父母の離婚等により、父又は母と生計をともにしていない児童を養育しているひとり親家庭の生活の安定と自立の促進に寄与し、児童の福祉の増進を図ることを目的として支給される手当です。
児童育成手当	父母の離婚等により、父又は母と生計をともにしていない児童を養育しているひとり親家庭や、心身に障害がある児童等を養育している家庭に対し、児童の福祉の増進を図ることを目的として支給される手当です。
ひとり親家庭等医療費助成	児童を養育するひとり親家庭等に対して、医療保険の自己負担の一部を助成する制度です。
ひとり親家庭ホームヘルプサービス	ひとり親になった直後や親が一時的な病気等で、家事又は育児等の日常生活に支障をきたしている家庭に対し、ホームヘルパー等を派遣し、食事の世話、育児、掃除などを行う制度です。
母子・父子自立支援員	ひとり親家庭及び寡婦に対する相談とその自立に必要な情報提供及び指導、職業能力の向上及び求職活動に関する支援を行います。
東京都ひとり親家庭支援センター（はあと）	都の設置するひとり親家庭の相談窓口です。「はあと」「はあと飯田橋」「はあと多摩」のほか、LINE 相談窓口「シングルママパパつながるライン」が設置されています。
母子・父子自立支援プログラム策定事業	母子・父子自立支援プログラム策定員が、児童扶養手当受給者の自立・就労支援のために個々の状況・ニーズに応じた自立支援計画書を策定し、生活保護受給者等就労支援事業等を活用し、ハローワークとの連携のもと、支援を行う事業です。
母子及び父子福祉資金	20 歳未満の子供を扶養している母子家庭の母や父子家庭の父等に対して、経済的に自立して、安定した生活を送るために必要とする資金の貸付けを行う制度です。
母子家庭及び父子家庭自立支援教育訓練給付金	適職に就くために必要な教育訓練講座を受講する母子家庭の母又は父子家庭の父に対し、受講費用の一部を助成する制度です。
母子家庭及び父子家庭高等職業訓練促進給付金	資格取得するために養成機関で修業する母子家庭の母又は父子家庭の父で、就業又は育児と修業の両立が困難である者に対して、受講期間の一定期間、支給する費用です。
ひとり親家庭高等職業訓練促進資金貸付事業	母子家庭及び父子家庭高等職業訓練促進給付金を活用して養成機関に在学し、就職に有利な資格の取得を目指すひとり親家庭の親に対し入学準備金・就職準備金を貸し付けます。また、母子・父子自立支援プログラム策定事業を活用して自立を目指す方に住宅支援資金を貸し付けます。
ひとり親家庭休養ホーム事業	ひとり親家庭の方が、レクリエーションや休養のために区市町村などが指定した施設を利用する場合、利用料金の一部を助成する制度です。
養育費の取決めや取得に関する助成	養育費の取決めにかかる経費（公正証書の作成、家庭裁判所への調停申立てや裁判、裁判外紛争解決手続（ADR）の利用等にかかる経費）や、養育費立替保証契約の保証料について、一部を助成する制度です。

- 27 -

秘

総務省 出 酒
東京 指定 統計 調査 第 4 号



この調査票に記入された事項は、統計以外の目的に使用したり、他に漏らしたりすることは絶対にありませんので、ありのままを記入してください。

令和4年度
東京都福祉保健基礎調査 調査票②
- 子育てに関する養育者の意識 -
(令和4年10月12日現在)

調査御協力をお願いと記入上の注意

この調査は、現在小学生以下のお子さまを養育している方、又は20歳未満のお子さまを養育しているひとり親の方に、子育てに関する意識についてお尋ねするものです。
記入に当たっては、回答を選択肢の中から選び、選んだ番号を○で囲んでください。「その他」を選んだ場合は、その具体的内容を（ ）内に記入してください。お忙しいところ恐縮ですが、御協力をよろしくお願い申し上げます。

(東京都が記入)

調査票	調査番号		家族の状況
	地区番号	世帯番号	
2			

回答状況	1	2	3	4	5
------	---	---	---	---	---

- 1 ご回答いただく方
- 調査票②はお父様、お母様にそれぞれ1冊ずつご回答をお願いします。

- 文章を読むことや書くことが難しい場合は、大変お手数ですが、ご家族や介護されている方などか読み上げたり、代筆していただくなど、ご協力いただければ幸いです。

2 回答方法

- 令和4年10月12日現在の状況をお答えください。

- 黒のボールペン又は鉛筆で記入してください。

- 問：特に断りがない限り、全ての方がお答えください。

- 問：問で特定の回答をした方のみ、矢印に従って回答してください。

- 「その他」を選んだ場合は、その具体的な内容を（ ）内に記入してください。

- 以下のとおり、太枠内のあてはまる番号に○をつけて回答してください。

- 例1：あなたの性別を教えてください。

1	男
2	女

番号の背景が白い場合は、あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

- 例2：同居している方を教えてください。

1	配偶者
2	子供
3	兄弟姉妹

番号の背景に色がついている場合は、あてはまるもの全てに○をつけてください。

- 例3：悩みごとはありますか？

1	病気
2	仕事
3	人間関係
4	ない

1	病気
2	仕事
3	人間関係
4	ない

白と色つきの両方の背景がある場合は、どちらか一方に○をつけてください。
白を選んだ場合は、○は1つだけ、色つきを選んだ場合は、あてはまるもの全てに○をつけてください。

あなたの性別・年齢（令和4年10月12日現在）を教えてください。

性別	年齢
1 男	歳
2 女	

就労状況について

問 1 あなたの現在の就労状況について、お答えください。（○は1つだけ）

働いたことがある	働いていない
1	2
3	4
5	6
7	8

問 1-1 あなたは、今までに子育てを理由として、転職をしたことがありますか。（○は1つだけ）

はい	いいえ
1	2

問 1-2 あなたは、子育てを理由に、勤務時間や勤務形態の調整（短時間勤務、フレックス、勤務時間の繰上げ、繰下げ、テレワーク等）が必要だった経験がありますか。または、職場復帰後、調整が必要になる予定ですか。（○は1つだけ）

はい	いいえ
1	2

問 1-2-1 勤務時間は十分に調整できた（できる）と思いますか。（○は1つだけ）

1	2	3
はい	いいえ	どちらでもない

問 1-2-2 調整が十分にできなかった（できない）理由は何か。（○は最も大きな理由に1つだけ）

1	勤務先で制度が整っていなかった（いない）から
2	上司の理解が得られなかった（得られない）から
3	職場全体として、取りづらい雰囲気があった（ある）から
4	家計が苦しくなるから
5	配偶者の理解が得られなかった（得られない）から
6	制度を利用できることを知らなかったから
7	その他（ ）

問 1 の回答	問 2 の回答	問 3 の回答
1	2	3
4	5	6
7	8	9

《問 1 で「4 以前は働いていた」と回答した方にお聞きます》

問 1-3 仕事をやめた理由は何か。（○は最も大きな理由に1つだけ）

1	結婚のため
2	育児に専念したかったため
3	子供の預け先がなかったため（遠かったため）
4	仕事を続けることについて、家族の理解が得られなかったため
5	家族の介護や看護のため
6	家族の転勤や通勤上の理由のため
7	健康上の理由
8	仕事で自分に向かなかったため
9	労働条件（労働時間、賃金等）が合わなかったため
10	勤務先で仕事と子育てを両立する制度（育児休業、短時間勤務等）が整っていなかったため
11	仕事と子育てを両立することについて、職場の理解が得られなかったため
12	仕事を続けることの意義を感じなかったため
13	会社倒産や人事整理など会社の都合のため
14	その他（ ）

問 1-4
（次のページ）

【問1で「4 以前は働いていた」、「5 今まで働いたことはない」と回答した方にお聞きします。】

問1-4 あなたは、今後働きたいと思いますか。(○は1つだけ)

働きたい	1	今すぐにも働きたい
	2	いずれ働きたい
	3	今後も働くつもりはない

問1-4-1 今後働きたいと思う理由は何ですか。(○はいくつでも)

1	社会とのつながりがほしいから
2	自分の能力を活かしたいから
3	自分の自由になるお金がほしいから
4	働かないと家計が苦しいから
5	育児から離れる時間がほしいから
6	育児と仕事は両立できると思うから
7	自分が働くことについて、家族が理解し、協力してくれるから
8	仕事を持つのは当然のことだと思うから
9	その他 ()

問1-4-3 働く意向がない理由は何ですか。(○は最も大きな理由に1つだけ)

1	育児に専念したいから
2	働く必要がないから
3	育児と仕事の両立は難しいと思うから
4	健康がすぐれないから
5	働きたくないから
6	その他 ()

問1-4-2 どのような条件が満たされれば、働くことができますか。(○は3つまで)

1	子供をどこかに預けられたら
2	未子が幼稚園に入園したら
3	未子が小学校に入学したら
4	子育てに手がかからなくなったら
5	家族の理解が得られれば
6	短い時間でも働ける職場があれば
7	テレワークが出来れば
8	以前の勤務先に再雇用制度(※)が導入されれば
9	家に近い職場があれば
10	自分の能力を活かせる職場があれば
11	希望する労働条件であれば
12	その他 ()

※「再雇用制度」とは…

育児、介護を理由に退職した労働者の再雇用されることを希望する場合に優先的に採用することなどをいいます。

育児休業制度について

問2 あなたは、これまでに育児休業制度を利用したことがありますか。(○は1つだけ)

ある	ない
1	2

問2-3 (次のページ)へ

問2-1 (1) 実際に育児休業を取った期間はどれぐらいですか。(○は1つだけ)

※お子さんが産後1年以内の場合は、直近で育児休業を取った期間をお答えください。
(2) 育児休業の期間を自分で自由に決められるとしたら、どれだけの期間取りたいと思いますか。(○は1つだけ)

(1) 【実際の取得期間】		(2) 【理想の取得期間】	
1	1か月未満	1	1か月未満
2	1か月以上3か月未満	2	1か月以上3か月未満
3	3か月以上6か月未満	3	3か月以上6か月未満
4	6か月以上8か月未満	4	6か月以上8か月未満
5	8か月以上10か月未満	5	8か月以上10か月未満
6	10か月以上1年未満	6	10か月以上1年未満
7	1年以上1年6か月未満	7	1年以上1年6か月未満
8	1年6か月以上2年未満	8	1年6か月以上2年未満
9	2年以上	9	2年以上

問2-1-1 具体的に、いつまで育児休業を取りたいと思いますか。(○は1つだけ)

1	未子が3歳になるまで
2	未子が4歳になるまで
3	未子が5歳になるまで
4	未子が小学校に入学するまで
5	未子が小学校高学年になるまで
6	未子が学校を卒業するまで
7	その他 ()

問2-2 【問2-1(1) 【実際】と(2) 【理想】で回答した番号(取得期間)が異なる方にお聞きします。】
育児休業を、実際に取得した期間と自分が取りたいと思う期間に差があるのはどうしてだと
思いますか。(○はいくつでも)

1	制度上、自分の希望する期間まで育児休業が取れないから
2	上司の理解が得られないから
3	職場全体として、長期間の育児休業を取りづらい雰囲気だから
4	早く職場に復帰しないと家計が苦しいから
5	長く仕事から離れていると、仕事についていけなくなる気がしたから
6	配偶者の理解が得られないから
7	希望の時期に保育所に入所できない(できなかった)から
8	その他 ()

問3 (6ページ)へ

《問2で2と回答した方にお聞きします。》

問2-3

育児休業を利用しなかったのはなぜですか。(○は最も大きな理由に1つだけ)

1	勤務先で制度が整っていない(いなかった)から
2	上司の理解が得られなかったから
3	職場全体として、取りづらい雰囲気だったから
4	自分が休むと家計が苦しくなるから
5	配偶者の理解が得られなかったから
6	育児休業制度を利用できることを知らなかったから
7	その当時、就労していなかったから
8	取る必要がなかったから
9	その他()

子育てに関して感じること

問3

あなたは、出産や子育てをしやすくするために、何か必要だと思いますか。
(○は必要だと思うこと、それぞれ3つまで)

	必要だと思うこと (3つまで)	子育てについて 必要だと思うこと (3つまで)
仕事の時間を短縮したり、ずらしたりする制度	1	1
育児休業制度の普及	2	2
子育てに理解のある職場環境の整備	3	3
児童手当など(※)経済的な手当の充実	4	4
職場内保育施設の整備	5	5
出産・育児のために退職した人が復帰できる制度の充実	6	6
子供が病気やけがをしたときに休暇を取れる制度の充実	7	7
夜間・休日を問わず、子供を預けられる保育サービスの整備	8	8
小学生の子供を預けられるサービスの整備	9	9
求職中に子供を預けられるサービスの整備	10	10
出産や子育てに関する情報提供や相談の場の整備	11	11
子育て家庭の住環境の整備	12	12
社会全体で子育てを応援する機運の醸成	13	13
男女が共に子育てに携わる意識啓発	14	14
子供の遊び場環境の整備	15	15
その他()	16	16
特にない	17	17

※ 児童手当など…児童手当や児童扶養手当、児童育成手当などを指します。

問4 あなたは、次のようなことを感じることがありますか。
(○はそれぞれ1つずつ)

	全くない	ほとんどない	多少ある	とてもある
a 子育てによって、地域とのつながりを感じることもある	4	3	2	1
b 子育てによって、自分が成長したと感じる	4	3	2	1
c 子育ての経験を地域に還元したいと思う	4	3	2	1
d 自分の子供は、結構うまく育っていると思う	4	3	2	1
e 子育てでイライラすることがある	4	3	2	1
f 子供を育てるために、我慢ばかりしていると思う	4	3	2	1
g 子供のことで、どうしたらよいかわからなくなる	4	3	2	1
h 子供の世話をするのが嫌になる	4	3	2	1
i 子供をたたきたくないことがある	4	3	2	1
j 育児や家事に追われる自分をかわいそうに思う	4	3	2	1
k 一人になりたいときがある	4	3	2	1
l 子育てによって、人間関係が広がったと思う	4	3	2	1
m 子育てによって、生活が充実していると感じる	4	3	2	1
n 子育てに関して周りの理解がないと思う	4	3	2	1
o 子供の発育について心配になる	4	3	2	1
p 子供がいじめられたりしないか心配になる	4	3	2	1
q 子供の教育について心配になる	4	3	2	1
r 子供が将来うまく育ってくれるかどうか心配になる	4	3	2	1
s 子供がかかわいく思えない	4	3	2	1
t 子供がいなければよかったと思う	4	3	2	1
u 子供を育てるのは、楽しくて幸せなことだと思う	4	3	2	1
v <u>配偶者がいる方のお答えください</u> 配偶者が子育てに協力してくれないと思う	4	3	2	1

問5 あなたは、お子さんについての悩みや心配事について相談する人はいませんか。
(○は1つだけ)

いる	いないので 欲しい	必要ない
1	2	3

問6 (次ページ)へ

問5-1

お子さんの悩みや心配事については、
誰に相談していますか。(○はいくつでも)

1	配偶者
2	自分や配偶者の親
3	1・2以外の家族や親族
4	保育所や幼稚園、学校等の先生
5	塾や習いごとの先生
6	友人
7	子供の保育所や幼稚園、学校等を 通じて親しくなった人
8	職場の人
9	隣近所の人
10	病院の医師、看護師
11	保健所・保健センターの保健師
12	公的機関の相談員(※)
13	民間の相談窓口の相談員
14	インターネット(SNS等)
15	その他()

問5-2

お子さんの悩みや心配事について
誰に相談したいですか。(○はいくつでも)

1	配偶者
2	自分や配偶者の親
3	1・2以外の家族や親族
4	保育所や幼稚園、学校等の先生
5	塾や習いごとの先生
6	友人
7	子供の保育所や幼稚園、学校等を 通じて親しくなった人
8	職場の人
9	隣近所の人
10	病院の医師、看護師
11	保健所・保健センターの保健師
12	公的機関の相談員(※)
13	民間の相談窓口の相談員
14	インターネット(SNS等)
15	その他()

※ 公的機関の相談員
子供家庭支援センターや児童相談所、教育相談センター等の相談員を指します。

問6

お子さんを妊娠しているとき（男性の場合は、配偶者が妊娠しているとき）、どのような不安や悩みがありましたか。（○は3つまで）

1	健康面での不安
2	乳児のお世話の仕方を事前に知りたい
3	出産に伴う金銭面での不安
4	自分以外に子の世話をする人がいない（頼れる人がいない）
5	子供の預け先が見つかるかどうか
6	配偶者との関係
7	その他（ ）
8	特になし

問7

- (1) お子さんを妊娠しているとき、次のaからfまでの相談窓口を利用したことがありますか。（○はそれぞれ1つずつ）
- (2) 妊娠時に利用したことがない相談窓口については、利用したことがない理由をお答えください。（○はそれぞれ1つずつ）
- ※「fその他」を選択した方は、（ ）内に理由をお書きください。

	(1)		(2)					理由（具体的に）
	利用の有無		利用したことのない理由	知らないから	必要なかったから	利用しなかったから	地域になかったから	
a 専門員による子育て情報の提供や相談・援助	1	2	1	2	3	4	5	()
b 保健師等による妊娠届提出時の妊婦への面接	1	2	1	2	3	4	5	()
c 子供家庭支援センター	1	2	1	2	3	4	5	()
d 妊娠相談ほっとライン	1	2	1	2	3	4	5	()
e 保健所・保健センター	1	2	1	2	3	4	5	()
f 民生・児童委員（主任児童委員）	1	2	1	2	3	4	5	()

- ※ 子供家庭支援センター
子供自身や、子育て家庭からのあらゆる相談に応じる総合相談窓口です。
- ※ 妊娠相談ほっとライン
妊娠や出産に関する様々な悩みについて、看護師などの専門職が電話やメールで相談に対応します。
- ※ 保健所、保健センター
健康相談、保健指導や、健康診査等の地域保健の事業を行う施設です。
- ※ 民生・児童委員（主任児童委員）
児童や妊産婦の相談対応、保護、保健、その他福祉に関する援助や指導を行います。